

柏崎刈羽原子力発電所 指摘事項に対する回答整理表(工認)(C/Bの耐震計算)

提出年月日:2020年6月26日  
東京電力ホールディングス株式会社

NO	図書		指摘日	コメント内容	回答日	状況	回答	資料等への反映箇所	備考
1	—	V-2-2-10 コントロール建屋の耐震性についての計算書	P.別3-3相当	2020/3/25	基礎スラブについて、土圧荷重の入力方法を説明すること。	2020/5/20	回答済	補足説明資料に基礎スラブについて、FEMモデルへの土圧荷重の入力方法の説明を追記しました。	KK7補足-026-3改1別紙3 地震荷重の入力方法 P.3-2他
2	—	V-2-2-10 コントロール建屋の耐震性についての計算書	P.27	2020/3/25	基礎スラブの解析モデルについて、柱の扱い、拘束効果を期待する耐震壁の地震時の剛性低下による影響及び壁部の開口の取扱いを説明すること。	2020/5/20	回答済	補足説明資料に基礎スラブの解析モデルについて、柱の扱い及び壁部の開口の取扱いを追記しました。 また、補足説明資料に耐震壁の地震時の剛性低下による基礎スラブ評価への影響を追記しました。	KK7補足-026-3改1別紙2 応力解析におけるモデル化、境界条件及び拘束条件の考え方 P.2-5 別紙5 地震応答解析による壁の塑性化に対する影響検討
3	—	V-2-2-10 コントロール建屋の耐震性についての計算書	P.別1-3	2020/3/25	基礎スラブの解析で考慮する上部構造について、モデル化条件を説明すること。	2020/5/20	回答済	補足説明資料にモデル化範囲の欄を追加し、基礎スラブの解析で考慮する上部構造の説明を追記しました。	KK7補足-026-3改1別紙1 応力解析における既工認と今回工認の解析モデル及び手法の比較 P.1-3
4	—	V-2-2-10 コントロール建屋の耐震性についての計算書	P.別3-6	2020/3/25	基礎スラブへの曲げモーメントの載荷方法について、他の建屋を含めた考え方を整理して説明すること。	2020/5/20	回答済	基礎スラブへの曲げモーメントの載荷方法について、耐震壁のフランジ部分、ウェブ部分を含めて平面保持を仮定して、荷重入力している説明を追記しました。	KK7補足-026-3改1別紙3 地震荷重の入力方法 P.3-2
5	—	V-2-2-10 コントロール建屋の耐震性についての計算書	—	2020/3/25	付加せん断力及び付加曲げモーメントの算定について、底面ばね反力及び側方回転ばね反力の算定方法を説明すること。	2020/5/20	回答済	付加せん断力及び付加曲げモーメントの算定について、個々の地盤ばね(底面ばね反力及び側方回転ばね反力)の最大値から算出していることを追記しました。	KK7補足-026-3改1別紙3 地震荷重の入力方法 P.3-2
6	—	コントロール建屋の耐震性に関する補足説明資料	P.別紙3-4	2020/5/20	地下外壁における地震時増分土圧荷重について、基礎スラブに入力するせん断力及び曲げモーメントの算定プロセスを説明すること。		今回回答	地下外壁における地震時増分土圧荷重について、基礎スラブに入力するせん断力及び曲げモーメントの算定プロセスの説明を概念図を用いて追記しました。	KK7補足-026-3改2 コントロール建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料 別紙3 p.3-4
7	—	コントロール建屋の耐震性に関する補足説明資料	P.別紙1-3	2020/5/20	上部構造のモデル化について、既工認時の建屋上部構造のモデル化との相違を踏まえて説明すること。		今回回答	既工認時の建屋上部構造のモデル化、別紙2との紐付けを追記しました。	KK7補足-026-3改2 コントロール建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料 別紙1 p.1-1
8	—	コントロール建屋の耐震性に関する補足説明資料	—	2020/5/22	・各壁部材の剛性低下率について、解析上の取扱いを説明すること。 ・また、コントロール建屋について、はり要素の断面性能に適用した剛性低下率の対象を説明すること。		今回回答	・各壁部材の剛性低下率について、シェル要素のヤング係数に乘じる旨を追記しました。 ・はり要素のせん断断面積及び断面二次モーメントに対して剛性低下率を考慮していることを追記しました。	・KK7補足-026-11改3 p.別紙6-9 ・KK7補足-026-3改2 コントロール建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料 p.別紙5-5 ・原子炉建屋基礎スラブ分の指摘として回答済み(6/17) ・今回回答